

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

■ ニコニコ箱

初めての卓話で緊張します。(朝倉真博)
 朝倉会員卓話ありがとうございます。新しいシンボルマーク素敵ですね!(今村善孝)
 福井銀行朝倉さんの卓話楽しみです。友の輪会ゴルフコンペでぶっちぎりで優勝した渡邊君をはじめ、福井クラブのゴルフの若手精鋭を全員、山代ゴルフクラブにて撃破しました。今日はすべてに寄付します。うれしい!(岩下春幸)
 福井銀行のご支援宜しくお願いします。(清水正一)
 先週の花見例会に感謝して。(北島 恬)
 途中で退席させていただきます。(竹原和行)
 誕生御祝 / 今日が誕生日です。44 才になりました。(村中洋祐)
 結婚記念日御祝 / 結婚 31 年となりました。単身が長く短いような長いような・・・。(山根幸男)
 【奥様誕生日御祝】渡辺和男、斉藤信二、伊藤仁一郎
 各 君

■ 米山奨学特別寄付金

木村憲一、細江 究
 ゴルフでのチョコレートです。(岩下春幸)
 玉木さん 米山奨学生のオリエンテーション宜しくお願いします。(清水則明)
 細江委員長と同席しました。(坂本安夫)
 各 君

■ ロータリー財団増進特別寄付金

藤井健夫
 朝倉さん卓話ありがとうございました。(油谷啓司)
 朝倉会員の卓話が楽しみです。(野村直之)
 財団ポールハリスフェローの方々に感謝して。(北島 恬)
 財団表彰されたみなさん おめでとうございます。(清水嗣能)
 ミトラ小のために。(木村憲一)
 ゴルフでのチョコレートです。(岩下春幸)
 各 君

■ 寄付金の状況

	4月19日分	累計
ニコニコ箱	27,000 円	2,364,008 円
米山奨学金	10,000 円	564,000 円
ロータリー財団	13,000 円	570,030 円

ありがとうございました。



ビジター受付

- 4月27日(金) 三国 (三国観光ホテルフロント)
- 4月27日(金) 福井西、鯖江 以上(ビジター受付なし)
- 4月30日(月) 敦賀西、福井東 以上(ビジター受付なし)
- 5月1日(火) 若狭、武生、福井南 以上(ビジター受付なし)
- 5月2日(水) 福井北 (ホテルフジタ福井1F)
- 5月2日(水) 鯖江北、丸岡 以上(ビジター受付なし)
- 5月3日(木) 福井水仙、武生府中 以上(ビジター受付なし)
- 5月4日(金) 福井あじさい、三国、福井西、鯖江 以上(ビジター受付なし)
- 5月7日(月) 敦賀西 ビジター受付なし
- 5月7日(月) 福井東(事務局日之出2丁目3-18 コーポ青山1F)
- 5月10日(木) 武生府中 (農協会館1F豊穰殿入口)

※青字はビジター受付なしです。黒字()内はビジター受付場所です。

次回の例会

2012年 5月 10日(木)

- 会場:ユアーズホテルフクイ
- 例会 / 栄誉行事 / 会員卓話 (宮崎茂和会員)
- 開会点鐘:12時30分
- 閉会点鐘:13時30分

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央 1 丁目 3 番 1 号 加藤ビル 5 階 TEL : 0776-25-0633 FAX : 0776-24-8622
 例会場 ユアーズホテルフクイ 4F TEL : 0776-25-3200
 クラブ会報委員会 委員長:宮崎良夫 副委員長:坂本篤 委員:奥村隆司・中広久・後藤太郎
 ホームページ <http://www.fukui-rotary.com/> E-mail info@fukui-rotary.com
 創立 昭和25年11月1日(1950年) 承認 昭和25年12月4日(承認No.7647) 例会 毎週木曜日12:30~13:30

現在会員数
105名

福井ロータリークラブ会報

R.I DISTRICT 2650
 ROTARY CLUB of FUKUI
 2011-2012
 WEEKLY BULLETIN

2012年4月26日
 第2086号(2242)

2011-2012 RI テーマ:「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

R.I 会長
 カルヤン・パネルジー



R.I 第2650地区ガバナー
 今西 信裕



理事・役員

会長(理事)	北島 恬	副会計	市橋加奈子	(理事)クラブ奉仕担当	加藤 幹夫
副会長(理事)	野村 直之	S.A.A	山本 啓史	(理事)職業奉仕担当	酒井 哲夫
直前会長(理事)	藤井 健夫	副 S.A.A	市橋 信孝	(理事)社会奉仕担当	橋本 泰久
幹事	木村 憲一	副 S.A.A	橋脇 典子	(理事)国際奉仕担当	石橋 正人
副幹事	渡邊 義信	(監事)	吉田 清二	(理事)新世代担当	須賀原和広
会計	大森 正男	(監事)	野尻 章博		

本日の例会

2012年4月26日
 第3037回

- 12時30分 開会点鐘
- 会長挨拶
- 幹事報告
- 会員卓話 (荒木敬司会員)
- 13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 5月3日(木) 休会
- 5月10日(木)
 例会 / 栄誉行事 /
 会員卓話(宮崎茂和会員)
- 5月17日(木)
 例会 / ゲスト卓話(広瀬哲朗氏)
- 5月24日(木)
 例会 / 会員卓話(伊藤彰会員)

独楽吟

橘曙寛

変化の激しい、そして苦勞も多い日々ですが、
 生活の中に、生業の中に楽しみを見出していきたいものです。

たのしみはとぼしきままに人集め
 酒飲め物を食へといふ時

たのしみは客人えたる折しもあれ
 瓢に酒のありあへる時

たのしみは家内五人五たりが
 風だにひかでありあへる時



(「独楽吟」から毎号3首掲載します。:「独楽吟」は清水慶造会員筆。)

例会報告

2012年4月19日 第3036回 例会

- 現在会員 105名 ● 届出欠席者 40名 ● メークアップ 加藤幹夫 (4/14福井RAC)、吉田清二 (4/17福井フェニックス)、吉岡正巳 (4/18福井北)、清水慶造 (4/21地区規則・手続委員会)、玉木洋 (4/22米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション) 各君
- 出席者 65名 ● 無届欠席者 0名
- 今回例会出席率 63.7%

会長挨拶



会長 北島 恬

今月は雑誌月間ですが、「ロータリーの友」4月号に「ロータリアンの3大義務」という記事があります。1つ目の義務として「例会出席」という定款に基づく条文が紹介され、また他クラブへのメイクアップを持って出席補てんができるとあります。2つ目は「会費納入」義務です。クラブによってそれぞれ

使い方が違うと思われませんが、RIの人頭分担金や各種寄付金も含まれておりますのでこれが収まらないとクラブとして手続きができなくなることがあり、重要な項目であります。3つ目は「雑誌購読」です。RI公式のものとして「the ロータリアン」という雑誌があります。その他世界30のロータリー地域雑誌があります。日本では「ロータリーの友」が地域雑誌です。この雑誌は購入するだけでなく「読」するものです。情報もたくさんつかめます。まだ遅くありませんので4月号ゆっくりとお読み下さい。

例会

地区表彰

米山功労クラブ



米山奨学委員会 細江 究委員長

個人表彰

市橋信孝会員、江守康昌会員、坂本安夫会員、清水則明会員 (マルチプル2回目)、清水正一会員、渡邊義信会員



坂本安夫会員



清水則明会員



清水正一会員

ロータリー財団 個人表彰

増田善宏会員 (マルチプル6回目)、宮崎為夫会員 (マルチプル4回目)、橋本泰久会員 (マルチプル3回目)、伊藤仁一郎会員 (マルチプル2回目)、九住竜夫会員、佐々木知也会員、伊井彌州雄会員、小谷靖夫会員



増田善宏会員



宮崎為夫会員



橋本泰久会員



伊藤仁一郎会員

ポール・ハリスフェロー



藤本潤一会員



渡辺和男会員



幹事報告

26日は通常の例会で、卓話を荒木敬司会員より。5月3日は休会です。

第39回

国際大会プログラム Convention Program

国際大会委員会が報告し、RI理事会によって承認されたプログラムが全会議の日程となるものとする。大会プログラムは、ロータリアンを鼓吹し、啓発するような本会議を含む、次のような標準的な構成活動から成る。ロータリー財団のワークショップ、会員増強に関するワークショップ、クラブ会長エレクトのためのワークショップ、種々の世界ネットワーク活動グループによる特別な活動、特別プロジェクトの展示、公式の被免許業者による製品の販売、年次大会のロゴ入り製品および年次大会の開催される地域特産の土産品の販売。



会員卓話



朝倉真博会員

難しい金融経済や市場経済動向の話は私も柄ではないので、皆さんの近くにありながらひょっとして敷居が高く、気持ち遠い存在になっているかもしれない福井銀行をわかりやすく解説します。

◆創業以来 113 年、福井県を中心に近隣各県へも進出。現在県下 76 ケ店 19 エリア区分 (うち福井市内は東西南北、本店の 5 エリア) それぞれのエリアでは、エリア統括店を中心に複数のエリア店が連携してお客様対応している。福井市内統括店は、本店、福井中央、松本、花月、木田となっており、統括店長はエリア内の経営権限と職員人事権を有している。

◆県内シェアは、預金 43%、貸出 38%でお陰様で地元のお客様からは圧倒的なご支持を頂戴している。

◆銀行のビジネスモデルは一般事業会社と異なり、いわゆるストック商売である。普通の会社は、事業年度ごとに PL の売上を 0 から積み上げていくが、銀行は BS に蓄積された資産 (貸出) 運用と負債 (預金) 調達金利差 (利鞘) で、毎年の利益が決まる。銀行簿記と一般商業簿記は預金・貸出が資産と負債逆さまになる。その他の費用の大半は 1.5%、県制度融資 1.2%、10 年国債 1.0%、預金利回りの低下余地はないが貸出・有価証券はまだ低→利鞘 (=利益) は今後縮小。

◆普通なら、経費削減等のリストラを経営指導するところ。地域の発展→お客様の満足→事業拡大にむけて積極果敢に挑戦する中計を策定発表し「企業力」は当然、特に「地域力」「人間力」の強化を鮮明に打ち出した。

◆リレーションシップバンキング (地域密着型金融) とは何か? これから、地域活性化 (=金融機関生き残り) のための重要なキーワード。単にお金を預り、お貸しするだけでなく、お客様のライフステージに応じてコンサルティングをしっかりと行っていく (結果的に資金需要につながる)。

金融円滑化法 1 年間の再延長→「出口戦略」という言葉は好かないが…法人、個人のお客様を問わず、単なる金融支援 (貸出、条件変更) に止まらないご相談に乗っていくことで、10 年後には地域のお客様が「そばにいて欲しい」と思う日本一の銀行を目指していく。

◆今回の中計は、「地域力強化」と「人間力強化」が特徴。企業力強化はもちろんお客様の満足のためだが、そのためには当然「地域」が元気になることで地域の満足力を高め、自らが自信と誇りを持って仕事に臨むことが必要との考えによる。

◆お客様へのコンサル機能強化を狙いに、昨年 9 月本部組織改革。営業推進室は文字通り、M&A、事業承継、商談会などを通じた営業推進。海外支援室は福井在住は 2 名ですが、昨年 11 月に開設した県上海貿易サポートセンターや JETRO、県内企業の現地法人等へ 4 名が派遣されている。地域振興室は、今のところ 2 名 (+県産業支援センターへの派遣 2 名) と小さな所帯だが、これから地域のシンクタンクとして「地域力強化」を牽引していくために充実を図っていく方針。企業サポート室は、経営改善を必要とされるお客様に対して、直接、また支店を通してしっかりとお手伝いをさせていただくためのもの、必要に応じて某観光施設や建設会社のように直接人を送ることもある。

◆「地域力強化」ということでは、昨年県のふるさと企業育成ファンドに 45 億円を出資、また産業支援センターへは支援事業遂行のために無償で職員を派遣している。

◆先日、新さくら通り支店の開設をニュースリリース。日之出支店を移転新築、店舗名を変更し、同時に近隣の北野支店を統合する。さくら通り沿いの立ち寄りやすい立地と、30 台の駐車スペースやゆったりと広い店内ロビーが特徴の店舗、また環境に配慮した最新のエコ設備を有する、人と環境にやさしい店舗である。

◆最後になりますが、この 4 月 1 日より創業以来初の CI を導入し、ブランドマークとスローガンを制定。経営トップ交代から 2 年がたった今、もう一度原点に立ち返り、福井銀行の昔ながらの良い伝統はいつまでもしっかりと受け継ぎながら、一方でこれからの新しい変化にいつも柔軟に対応していくことで、いつまでも地域の皆様の一番近いところでお役に立てる銀行でありたいという想いが込められています。

自分の勤め先の宣伝ばかりで恐縮でしたが、当行に限らず金融機関とは必ず公私共に付き合いが必要。どうせ付き合うなら、苦手意識を持たず、相手の内情をよく承知した上で、うまく利用した方が断然お得です。